

品川区 青少年委員だより

発行 品川区子ども未来部 / 品川区青少年委員会



品川区青少年委員会は、地域の青少年の実態を把握し、青少年および青少年関係団体の育成の援助を行うことと並行して青少年委員会活動のPRを推進しています。

品川区 子ども未来部 部長 福島 進



今般、品川区では、総合的な子ども・若者育成支援施策の基本指針となる「品川区子ども・若者計画」を策定しました。その結果、大小200もの支援施策が展開されており、全体的に体験型重視の傾向にあることなども分かりました。また、地域のコミュニティ意識が

しっかりと根付いており、そうした地域の担い手が活発に活動を展開していることも特徴的です。

青少年委員会におかれましては、豊富な経験、知識、ネットワークを駆使し、区内外多方面にわたりご活躍いただいております。少子高齢化、情報化、国際化、消費社会化が進行する今日の多様化した社会において、地域の青少年健全育成の要として、皆様の役割はますます大きくなってきているように感じています。

今後も、これまで同様、行政と地域との懸け橋として、子どもたちの育成に力を注いでいただければ幸いです。

品川区青少年委員会 会長 平林繁雄



日頃は、品川区青少年委員会の健全育成活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。私も今期二度目の会長職を賜り、より一層、子どもたちのために育成活動に尽力したいと思っています。

さて、これまで私たち青少年委員会は、住民相互の親睦や地域コミュニティの活性化の推進、子どもたちの心身の健全な発達をサポートなど、区内多方面でさまざまな活動を展開してまいりました。そして、これら活動が、このたび策定された品川区子ども・若者計画に明記されることになり、以前にも増して、区における私たちの活動の位置付けがはっきりしてきました。

今後は、基本理念「子ども・若者が社会的自立を目指し、すべての人と支えあい、ともに生きていくまち「しながわ」」の実現に向け、更なる活動の充実を目指していきたいと考えています。そのためには、子どもたちの目線で見ると聞く・動くことを大切にしながら、委員自身の資質の向上を図ってまいります。最後に、今期も品川区の子どもたちに寄り添いながら、青少年委員全員が力をあわせ、頑張ってまいりますので、ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

ジュニア・リーダー教室開講式

平成30年5月13日（日）豊葉の杜学園アリーナ

旗の台会場 28名、五反田会場 32名
南大井会場 32名、二葉会場 32名
荏原会場 74名でスタートしました!

ハウ!平成30年度のジュニアリーダー教室が豊葉の杜学園アリーナでの開講式からいよいよ始まりました。ジュニアリーダー教室は、小学4年生から高校3年生まで児童・生徒を対象に地域や学校で中心となって活動できるリーダー育成を目的にした教室です。キャンプや体験学習等を年間通して実施しています。今年は、総勢198名の大人数での船出となりました。昨年まで使用していた旗の台文化センターは、人数的に活動が難しくなったため豊葉の杜学園アリーナに場所を移しての開講式となりました。ジュニアでのハウの挨拶には、友情・感謝・責任・創意工夫・奉仕・公明正大の他に方法を尋ねる時にも使います。遊びの中から問題解決の方法を一つでも多く学んでもらい快活で心豊かな子供に育つよう願っています。安全で楽しい教室を今年一年運営できるよう頑張ります。



開講式の様子



開講式後のレクでたくさん遊びました!



青少年委員と各教室を担当するリーダー

青少年委員会 専門部をご紹介します!

育成部

子どもたちの安全で楽しい活動をサポート

育成部は、委員7名と役員兼任者4名の11名で今期活動を行います。活動内容は、品川区からの委託事業であるジュニアリーダー教室の運営です。この教室は、小学4年生から高校3年生の子どもを対象に学校や地域で中心となって活動できるリーダー育成を目的に1年間活動しています。育成部では、キャンプや外活動を通して知識と経験を身につけられるように年間スケジュールを管理しています。教室に参加する子ども達が安全で楽しい活動ができる運営を目標に、育成部全員で楽しみながら取り組んでいきたいと思っています。



前列左から
清水昇司副部長(大崎第一)、
小林裕治部長(荏原第一)、平林繁雄会長(荏原第五)、
有馬成美副会長(荏原第四)
後列左から 石橋伸一(大井第一)、武藤広美(八潮)、
近藤祐子(荏原第三)、若井田悦男(大井第三)、
木下晴夫(荏原第二)、石渡直美(品川第一)

事業部

親子で楽しく参加できるイベントの開催

私たち事業部は委員5名、役員兼任者3名の計8名で、親子で参加していただくイベントの企画・立案を行っています。
これまで親子虫とり探検(8月開催)、ダンボールで街を作ろう(11月開催)等の企画を年間2回夏と秋に取り組んできました。
今年のイベントは新しい事業に挑戦。
親子で作ろう!遊ぼう!!吹き矢で暑さを吹き飛ばせ!!!
参加者に楽しんでもらいながら、親子の絆を深める事が出来るよう、部員一同切磋琢磨しながら日々頑張っております。皆さまの参加をお待ちしております。



左から 木暮 登(大井第三)、小池みよ子(荏原第五)、
石田美恵子(大井第二)、飯田和久副部長(荏原第四)、
大澤健一郎(荏原第一)、廣田ヨシ子(品川第一)、
荒井雅子(荏原第三)、
石井義人(品川第二)、
平林繁雄会長(荏原第五)

広報研修部

青少年委員会の幅広い活動を広報誌でPR

私たち広報研修部は委員5名、役員兼任者3名の計8名で活動しています。主な活動内容は青少年委員会の広報誌「青少年だより」を年2回発行し、PRに努めています。
紙面作りに力を入れ、創意工夫しながら、見やすく、読みやすく、分かりやすくをモットーにレイアウトを検討し、アイデアを出し合い作りあげてきました。また、各種イベントのチラシを発行。区立の小中学校などを通じて配布し、多くの親子に参加して頂いています。
もう一つは青少年委員としての資質、知識向上を図る為の広報研修活動を企画。興味、関心のある事を楽しく学べるような研修を実施しています。



野田栄一
(大崎第一)



左から
平林繁雄会長(荏原第五)、半戸紀子(荏原第一)、鳥海君美子副部長(荏原第四)、
有馬成美副会長(荏原第四)、武内明子部長(荏原第五)、
高木栄一郎(荏原第三)、落合真紀子(大井第二)、
木下晴夫(荏原第二)



事務局

事務局として私たちを支えている 品川区 子ども未来部 子ども育成課

- 高山 崇 子ども育成課長
- 安藤 裕 子ども育成課庶務係長
- 田中 鉄平 子ども育成課庶務係主任主事
- 飯曾根敦子 子ども育成課庶務係主事
- 栗林 祐未 子ども育成課庶務係主事



青少年委員会 ニュース



城南ブロック青少年委員連絡協議会 総会（品川区、大田区、渋谷区、目黒区）

平成30年5月15日（火）渋谷区

昨年度の担当区である渋谷区の区立商工会館にて、平成30年度城南ブロック青少年委員連絡協議会の総会が開催された。品川区青少年委員の平林会長が議長に選出され、議事進行を務め、全ての議事の承認が得られた。城南ブロックは品川区、大田区、渋谷区、目黒区の青少年委員が、情報を交換・共有・連携しながら、青少年の健全育成に取り組んでおり、総会後に行われた懇親会では、各区の活動について話が弾み、4区の青少年委員の親交・絆はさらに深まりました。

第1回親子ネイチャー・プロジェクト 「影絵工作と表現あそび」

平成30年5月20日（日） 杜松ホーム

劇団かかし座から講師を招き、まずは手を使って作る影絵で基本を学びました。それから工作紙とセロハン紙をはさみやカッターで切り、影絵を作りました。初めはとまどっていた親子も作りだすと夢中になり集中して取り組み、動きのある物にするにはどうしたらいいかなど、講師からいろいろアドバイスももらいました。親子で協力し合いどの作品もすばらしいものになりました。できた作品に光を当て影絵にしてみると、ファンタジーの世界が広がり、皆さんご自分の作品に満足されたようでした。



まずは自分たちの手を使って影絵



講師にアドバイスをもらいながら制作



初めてとは思えない出来栄!

平成30年度品川区青少年委員会 宿泊研修会

平成30年4月21日（土）-22日（日） 山梨県早川町

新年度が始まり、品川区青少年委員新任宿泊研修が実施されました。子ども育成課安藤庶務係長、青少年委員会平林会長講和の後、「品川区各地区の行事や特徴等の情報交換」、「子ども・若者にまつわる身近な問題に対する意見交換」と題し、グループワークを行いました。

グループワークでは、委員等のコミュニケーションを図るとともに、今年度における青少年委員活動に向けてスキルアップと有意義な意見交換が出来ました。



講和に聞き入る青少年委員



集合写真



グループワークでの様子

今後の事業予定

9月2日（日）家庭の日

親子ネイチャー・プロジェクト
Part.2

竹細工の器で食べよう!!
夏は流しそうめんと
ドラム缶風呂



11月3日（土）

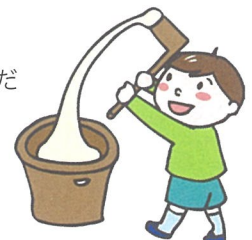
親子イベント
親子で楽しめる
イベントを企画中



12月22日（土）

親子ネイチャー・プロジェクト
Part.3

おもちつきと
お正月にちなんだ
工作など



編集後記

青少年委員会も新しい顔が加わり、新年度が始まりました。今期、初めて広報研修部に加わることになり、分からないことだらけで戸惑いもありますが、楽しい紙面作りが出来るよう、広報研修部のみなんで力を合わせてがんばります。（広報研修部 H）